

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社星山商店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ISO14001の認証を取得しており、廃棄物の適正処理を行っている。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電力や燃料の使用量は請求書で把握し、数値をリスト化している。 ・太陽光発電事業を行っており再生可能エネルギーとして売電や自社での利用をしている。また、自動車リサイクル業により発生した廃ガソリンを営業車等に使用している。(エネルギー使用削減への取組)							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】リスト化したエネルギー使用量を元に、簡易計算シートに数値を当てはめて温室効果ガスの排出量を把握する。今期リスト作成時(2021年9月より)に温室効果ガス排出量の項目を設けて記録し目標をたてる予定。			2.4				7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境方針を定めて、環境保全の質的向上を図り汚染の予防と周辺地域環境の向上に努めている。					6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・事業において、廃棄物の適切な処理を行い可能な限りの再資源化に努めている。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・調整池を設けており、適切な排水処理を行っている。			2.4		6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グリーン購入ネットワーク(GPN)に加入しており、グリーン購入対象物品である再生材の販売や自動車の中古部品(2万点)のネット販売を行っている。									9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●					1	2		6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・重機や車両燃料、プラント電力などの各種エネルギー使用の効率化と太陽光発電事業に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・出張などの際に、公共交通機関の利用を積極的に行っている。									9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●			・スクラップの出荷量を増やし、電炉での鋼材製造を増加させCO2削減を目指している。 ・エネルギー使用の効率化や太陽光発電事業に取り組むことでCO2発生抑制に取り組んでいる。						7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

